

報告事項 3

地域公共交通確保維持改善事業の二次評価結果等について

平成 28 年度行った地域公共交通確保維持改善事業について、二次評価及び第三者評価委員会において以下のとおり評価を受けましたので報告します。

※第三者評価委員会における主な委員コメントは最後にまとめて記載

・地域内フィーダー系統

<自己評価>

神岡東部線

【利用人数】 H28 実績 1,368 人 目標 1,500 人

【収支率】 H28 実績 3% 目標 10%

利用が伸び悩んだ原因としては、利用者のニーズに対応が出来ていないところがあったと思われる。要因として、5～6 月に行ったアンケート調査で、割石温泉の直通、買物施設への延長などについて不便を感じていることが分かった。

柏原線

【利用人数】 H28 実績 1,525 人 目標 7,400 人

【収支率】 H28 実績 3% 目標 10%

目標値が実績値とかけ離れていた。

5～7 月に実施したアンケート調査及び意見交換会では、郵便局、買物施設、診療所まで行けるようなルート変更を希望されたため、希望のニーズに対応できていなかったことが要因と考えられる。

かみおか循環乗合タクシー

【利用人数】 H28 実績 6,336 人 目標 1,200 人

【収支率】 H28 実績 17% 目標 10%

<二次評価>

路線ごとに要因を分析いただいており改善に役立てていることを評価します。

なお、目標値と実績値の乖離がみられる路線については目標値の見直しを検討されるとともに、利便性の向上のためのハード面の取組みも実施できるところから取り組んでいたことを期待します。

・再編推進事業（計画推進事業）

時刻表の作成

飛騨市公共交通モニタリング及び評価検証業務

＜自己評価＞

- ・平成 28 年 10 月からのダイヤ及び路線変更を周知するため、各町の時刻表を作成し、各町において全戸配布により周知を図った。
- ・公共交通を平成 27 年 10 月に再編して 1 年が経過し、公共交通に関する意識調査や現状の課題を把握した上で今後の方針を定めるため、評価検証を実施。

＜二次評価＞

時刻表については、昨年の作成目的と異なるものとし、地域に特化するなど利用者の声を取り入れた利用者目線での作成に取り組んでいただき評価します。

評価検証業務で得た評価について、様々な意見が上がっているとは思いますが、再編により公共交通に関心を持つ市民が多い今だからこそ、引き続き解決に向けた原因究明から地道な取り組みを進めていただくことを期待します。

＜第三者評価委員会における主な委員コメント＞

- ・地域の声を聞いて割石温泉まで乗継なしで運行することとしたことをきちんと記載し、担当者が変わってもその記録は残しておける資料としてほしい。
- ・読み手のことを考え、分かりやすい資料としていただきたい。
- ・目標値と実績値の乖離が大きすぎる。目標値の妥当性が問われる。